

2020年6月4日

利用団体代表者様

安藤百福記念 自然体験活動指導者養成センター

新型コロナウイルス感染症対策に伴う、施設利用についてのお願い

平素は、安藤百福センターの事業運営につきまして、ご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。当センターをご利用いただくにあたり、利用者全員が安心・安全にご利用いただけるよう、下記事項にご留意くださるようお願いいたします。なお、今後の感染状況や国・長野県からの要請などを踏まえ、対策の一部変更や解除となる場合があります。

利用申込みの際

- ・本ガイドラインの内容をご理解いただいた上でお申し込みください。なお、申し込み後は利用予定者全員への周知をお願いします。
- ・利用日から起算して14日以内に、発熱や風邪の症状がある方・疑われる方、濃厚接触者のご利用はできません。
- ・部屋割り表の作成にあたっては、4人部屋は2人の利用、2人部屋は1人の利用とし、余裕を持った割り振りとしてください。
- ・マスクやゴミ袋、手袋、体温計、消毒液、ヘア 드라이ヤーは、利用者が持参してください。

入退所の際

- ・発熱や風邪の症状がある方・疑われる方、濃厚接触者の方は、職員にお申し出ください。
- ・入退所の事務所での受付は、代表者のみがおこない、他の利用者は一か所に固まらず分散して待機してください。
- ・退所後、利用者の中で感染者が確認された場合は、必ずセンターまでご連絡ください。

利用中

- ・宿泊利用の場合は、滞在中、起床時の検温を必ず行ってください。
- ・館内ではマスクを着用してください。また、こまめな手洗い・手指の消毒をお願いします。
- ・施設内の定期的な消毒をスタッフで実施します。消毒時は、活動の中断や移動をお願いする場合があります。
- ・宿泊室や共用スペースのゴミ箱は撤去しています。利用中に出了ゴミは、持参したゴミ袋に入れて密閉し、個人で管理していただくようお願いいたします。
- ・退館の際に、大きなゴミ袋をお渡ししますので、団体ごとに分別、まとめていただき、屋

外のゴミステーションにお出してください。ゴミの廃棄を行う場合、マスクや手袋を着用し、作業を終えた後は必ず手洗いを行ってください。

- ・エントランスホールやラウンジなどの共用スペースでは、一度に利用する人数を減らし、人と人との間隔(できるだけ2 m)を確保するとともに、対面での会話を控えてください。
- ・研修室を使用する際は、前後左右を空けた席配置とするなど、人と人との間隔(できるだけ2 m)を確保してください。定期的に窓を開け、または網戸にして換気してください。
- ・宿泊室は、定期的に窓を開け、網戸にして換気してください。
- ・トイレのハンドドライヤーは停止しています。
- ・屋外での活動プログラムにおいても、人と人との間隔(できるだけ2 m)を確保し、近距離での会話や発声を行わないようにしてください。マスクの着用は必須ではありません。
- ・利用時に感染の疑いが発生した場合は、保健所への連絡および保健所の指示に従った対応をお願いします。

食堂をご利用いただく際

- ・食事の提供は配膳方式とし、マスク・手袋を着用した少数の当番が担当してください。また、利用者全員の食事の前の手洗い、アルコール消毒を実施してください。
- ・食事をする際は、向かい合わせには座らず、座席の間隔を空けて、会話を控えてください。また、懇親会・交流会等の会食はできるだけ自粛するようお願いします。

浴場をご利用いただく際

- ・洗面や入浴する際、会話を控えると同時に、浴室や洗面脱衣室が混雑しないよう、入浴や洗面の時間調整をお願いします。洗面所のドライヤーは撤去いたします。

施設見学のみの方へ

- ・当面の間、館内およびツリーハウスの見学はお断りさせていただきます。

以上